

「住友化学グループの SDGsへの取り組み」



SDGs経営／ESG投資研究会

2018年12月19日

 **住友化学**
代表取締役社長

十倉 雅和

| 本日の内容

- ◆ 住友化学のDNA / SDGsの取り組み
- ◆ Society 5.0 for SDGs
- ◆ まとめ

「自利利他 公私一如」

住友の事業は、自身を利するとともに、
国家を利し、かつ社会を利するものでなければならない

住友化学の発祥 = 「環境問題の解決」と「農産物の増産」



銅鉱石を炙る 焼鉱窯 周辺の様子
別子銅山記念館蔵



サステナビリティへの取り組み

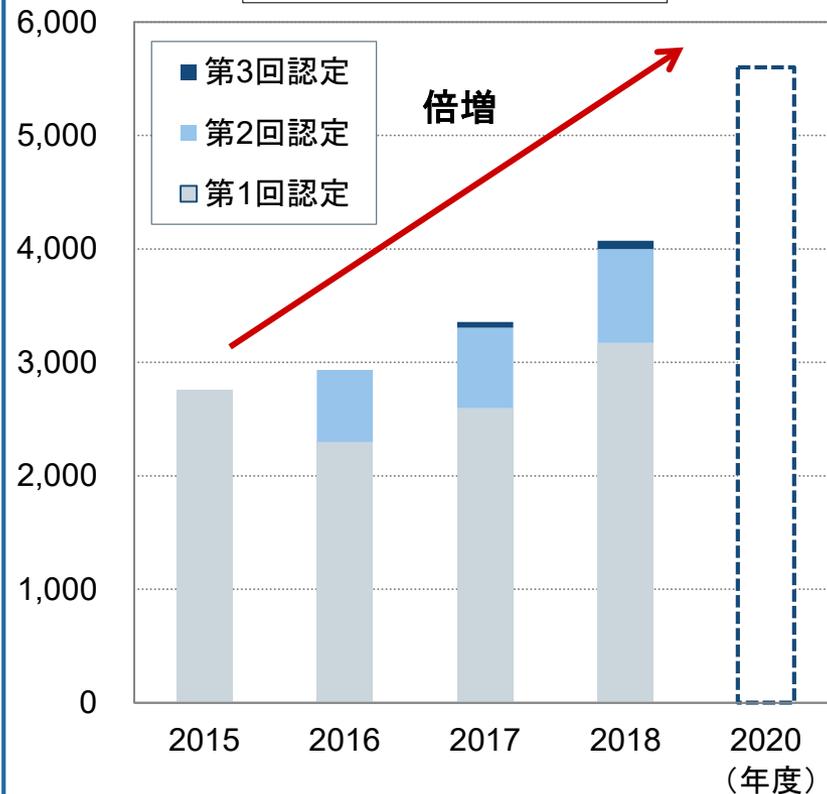


Sumika Sustainable Solutions

新たに10 製品・技術を認定

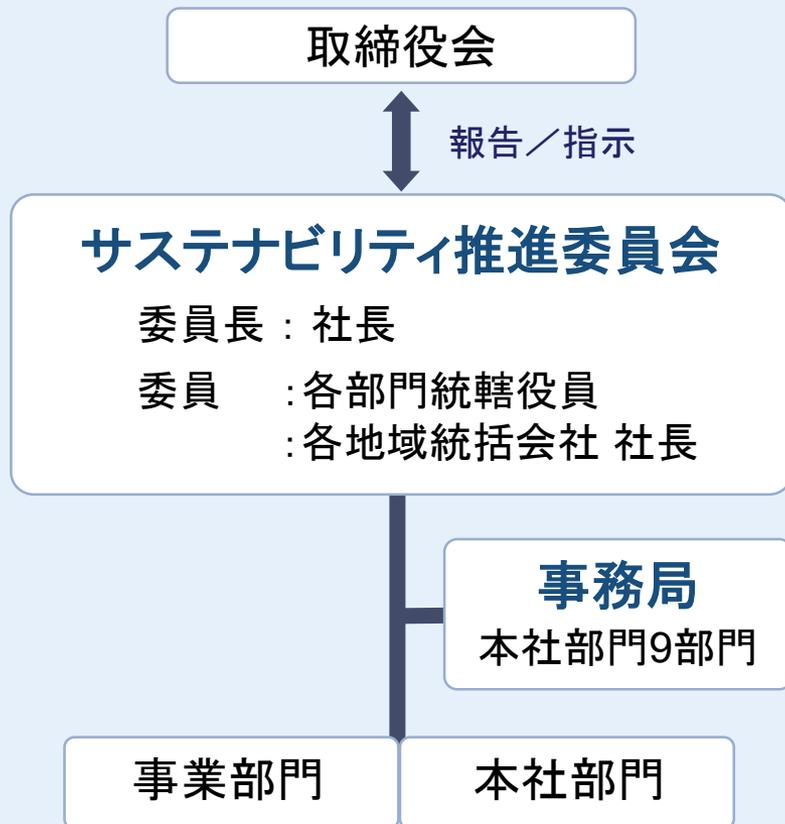
(億円)

認定製品・技術の売上高



総合的に捉え、統合的に取り組む

サステナビリティ推進委員会体制



SOLUTION

事業を通じた
社会の持続的成長への貢献

INITIATIVE

国際的な取り組みへの参画

ENGAGEMENT

ステークホルダーとの対話



目的

- ① サステナビリティ推進活動を**総合的に**把握
- ② サステナビリティへの貢献を俯瞰的に検証
- ③ SDGsなど社会課題解決へ**統合的な**取り組みを加速

外部イニシアティブへの参画



2018年8月～： 経産省 グリーンファイナンスと企業の情報開示の在り方に関する「TCFD研究会」に参画

日本企業の強みが評価されるような開示の在り方を検討

当社としての対応

リスク管理



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

2018年10月
総合化学企業で初認定

燃料転換

技術開発

機会の拡大(事業を通じた貢献)

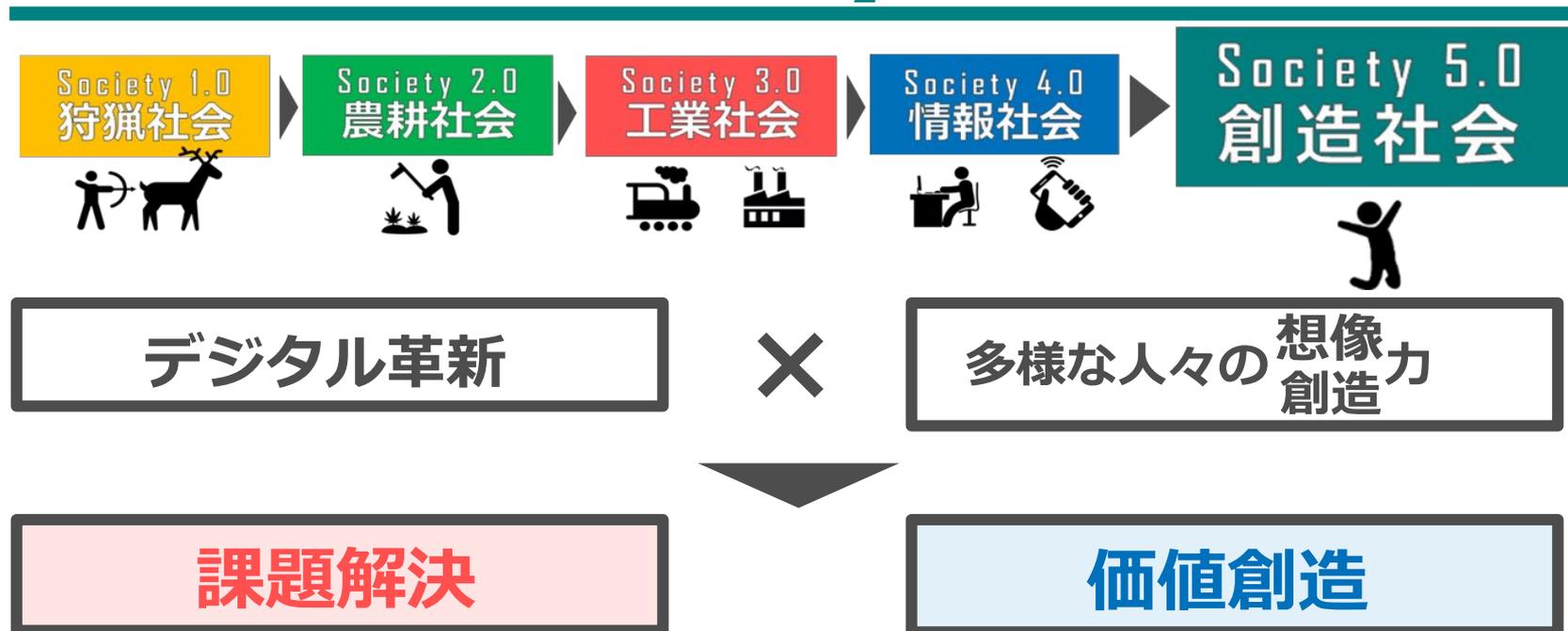
環境配慮型製品の販売

Sumika Sustainable Solutions
対象製品売上高の拡大

製品ライフサイクル全体での排出量削減

- デジタル革新を人々の多様な生活や幸せの追求のために活用すべき。
- 今後、人々には世の中を変える「想像力」と「創造力」が必要。
- Society 5.0とは創造社会であり、「デジタル革新と多様な人々の想像・創造力の融合によって、社会の課題を解決し、価値を創造する社会」である。

Society 5.0



Society 5.0 for SDGs



遠隔医療



自動運転



スマート農業

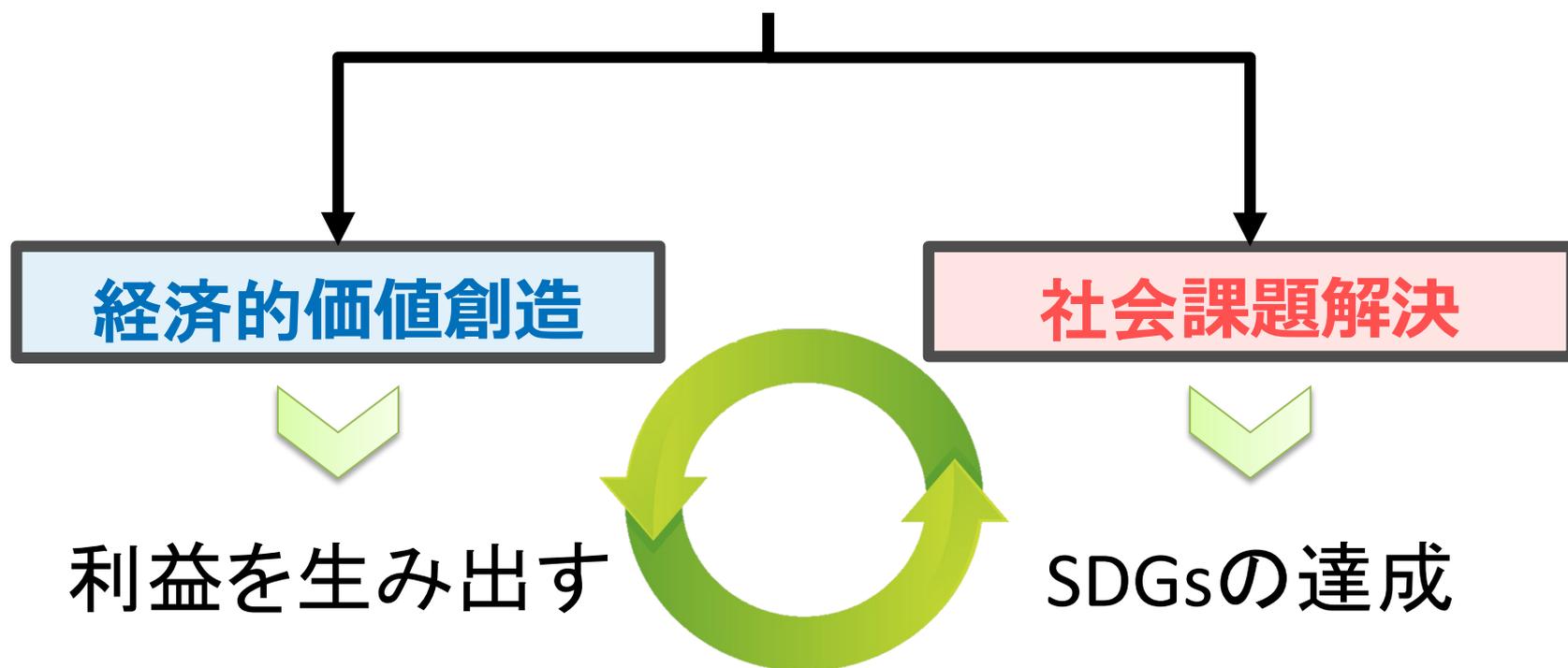


出典：政府広報「Society 5.0」ムービー

1にも、2にも

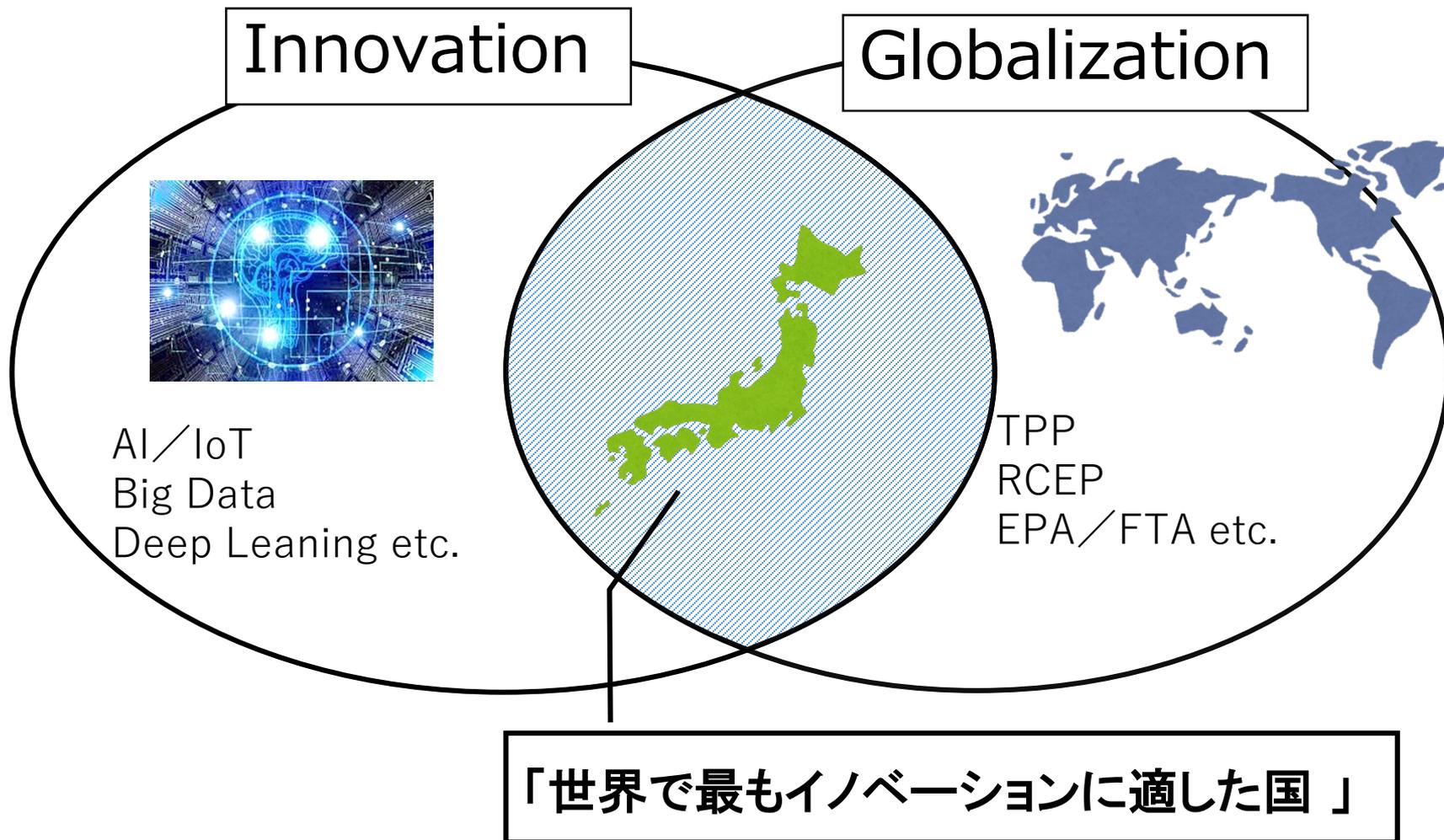
Innovation

つまり…



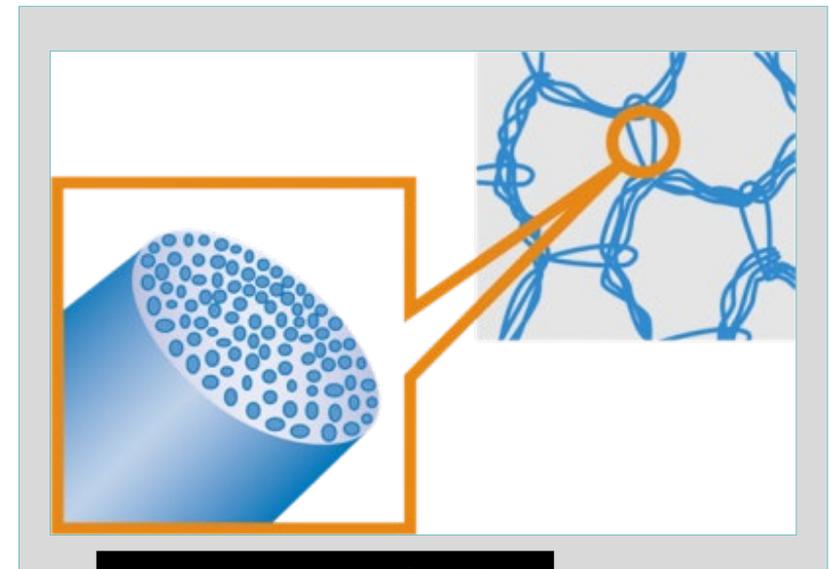
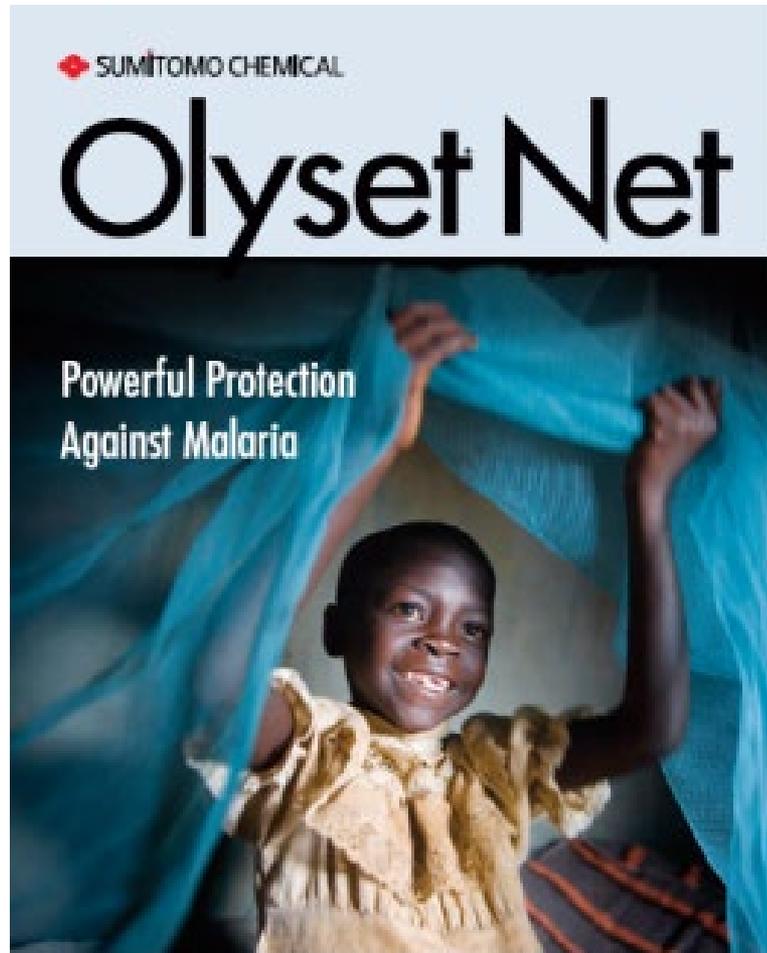


Globalization



オリセツト®ネット①

初の長期残効型蚊帳LLIN(Long Lasting Insecticidal Nets)としてWHOから推奨



ペルメリン含浸

感染症対策

マラリアによる死者数が
2000年から半減。

13 気候変動に
具体的な対策を



3 すべての人に
健康と福祉を



統合的
解決

雇用・ ジェンダー平等

現地生産により7,000人の
雇用を創出。
女性の就業環境整備。

8 働きがいも
経済成長も



5 ジェンダー平等を
実現しよう



教育支援

収益の一部で教育支援。
アフリカ12か国で総受益者
数12,000人超。

4 質の高い教育を
みんなに



住友化学の目指す姿

革新的な技術による新たな価値創造

コア・コンピタンス

幅広い技術基盤を活かした
ソリューション開発力

グローバル市場への
アクセス

ロイヤルティの高い
従業員

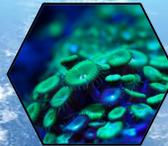
挑むべき課題(事業機会)

社会課題の解決 : ・ 環境問題 ・ 食糧問題 ・ 資源・エネルギー問題

QOLの向上 : ・ 健康増進 ・ 心地よい暮らし



Innovation & Globalization



探求の先にある
かつてない
世界へ。



Japan.
Committed
to SDGs



住友化学